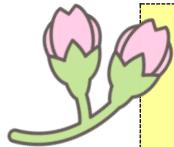


# 蒼空

溝辺中学校進路だより  
第1号  
令和5年4月6日(木)

## いまから、ここから 進路って何から考えればいいのか？



### 支度(したく)

黒田三郎

何の匂いでしょう

幸福も

これは

うっとり

浮かんでくるようです

これは

春の匂い

ごったがえす

真新しい着地(きじ)の匂い

人いきれのさなかで

真新しい革の匂い

だけどちよっぴり

新しいものの

気がかりです

新しい匂い

心の支度は

どうでしょう

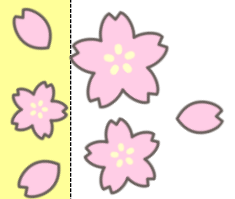
匂いのなかに

もうできましたか

希望も

夢も

『新選 黒田三郎詩集』



中学3年生、すなわち受験生になりました。最上級生になり、やる気や期待に満ち溢れている反面、不安もあるのではないのでしょうか。「何を支度(したく)すればいいのか」がわからないと不安は解消されないかもしれません。

そこで、この進路通信では少しでも、見通しをもてるように、進路に関する情報を発信していきたいと思います。1年間よろしく願いいたします。



## ～主な年間予定～ 見通しを立てよう!

これまで、高校について調べたり、先輩から話を聴いたりしてきました。3年生では企業ワークショップ、高校見学・高校説明会といった行事や夏休みには各高等学校が実施する一日体験学習などがあります。それらの活動などを通し自分にあった進路を選択していきましょう。

### 【1学期】

4月上旬

第1回進路希望調査：現時点での進路を考えてみましょう。

4月中旬

三者面談：気になることは面談前に担任の先生に伝えておこう。

5月1日

第1回実力テスト：主に1・2年の内容です。復習をしていきましょう。)

5月10日

企業ワークショップ：はたらいっている人に、仕事について教えてもらったり質問したりしよう。

5月12日

高校見学：高校を訪問し、高校について学ぼう。

6月15、16日

高校説明会：高校の先生に、各高校について教えてもらったり質問したりしよう。

6月23、24日

第1回定期テスト 自分で目標を設定し、達成できるように努力しよう。

6月下旬

第2回進路希望調査：県内全ての中学校がこの時期に実施し、集計し発表されます。

裏面あり

### 【夏休み】

多くの高校が体験入学を実施します。実際に関心の高校に行って、高校の雰囲気を感じてみるというでしょう。

### 【2学期】

- 9月4日 第2回実力テスト 夏休みしっかりと勉強し、成果を残せるようにがんばろう。
- 10月18、19日 ドリカムテスト 霧島市・伊佐市・湧水町の公立中3年生全員が受験します。
- 10月下旬 第3回進路希望調査 この調査をもとに願書の取り寄せをします。
- 11月6日 第3回実力テスト 三者面談前の最後の実力です。
- 11月中旬 三者面談 事前に親子で話し合いを十分にして、面談で進路（受験校・受検校）を決定しましょう。

- ★ 推薦を希望する生徒は、三者面談で申し出ます。『自己推薦書』に必要なことを記入し提出します。校内推薦委員会で中学校、高校からの推薦基準を満たしているかを話し合い、決定となります。（必ず推薦されるとは限りません）。不明なことがあるときは担任・進路指導までお願いします。
- ★ 県外の学校を受験する場合は、手続きが必要です。可能性がある場合は、早めに教えてください。なお、公立普通科で学区外を受ける場合も早めに教えてください。

- 11月21、22日 第2回定期テスト
- 12月初旬 私立高校の出願

### 【3学期】

- 1月10日 第4回実力テスト
- 1月中旬 高専・私立推薦入試 11月の三者面談で申し出て、校内推薦委員会で承認された場合。
- 1月下旬 私立高校入試 各校受験日が異なるので調べてみましょう。
- 2月上旬 公立推薦入試 11月の三者面談で申し出て、校内推薦委員会で承認された場合。  
公立高校の出願 手続きをしておかないと、受検ができません。
- 2月中旬 高専一般入試 合格したら高専に進学します。（他校への進学はできません。）
- 3月5・6日 公立高校入試 落ち着いたのぞみ、全力を出し切ろう。
- 3月12日 卒業式 中学、最後の晴れ舞台です。有終の美を飾ろう。
- 3月13日 公立高校合格発表

## ○保護者の皆様へ

3年生になって、ご家庭でも進路に関する話題に上がり始めていることかと思えます。中学校卒業後の進路実現について、ぜひ日ごろから家庭で話題にしてください。

より良い進路選択のためには、本人とご家族が納得の行くまで十分話し合い、最終的に生徒本人が決断することがとても大切になります。生徒が本当に自分を生かし、力いっぱい生きていける決断をするためには、やはり保護者の皆様の理解とご協力がとても重要です。本人の希望のほかに、もちろん保護者の皆様の思いや願い、その他様々な事情があり、簡単に本人の希望をかなえられない場合もあるでしょう。しかし、どうか本人の努力が進路選択に生かせるように最大の協力をしていただけないでしょうか。私たち職員もそのためには最大の努力をします。

高校入学や就職後に後悔しないためにも、今がしっかりと考えなければならない時です。本人は「ドキドキ」、家族は「ヤキモキ」の中学校時代ですが、本人・保護者・職員がおたがいに協力しながら取り組んでいきましょう。